

【必ずお読みください】レクチャー当日について

1 当日の持ち物

- ・下敷 ワークシートなどを記入させる場合は、画板・生活科バック等を持たせてください。
- ・時計 園内に時計がないため、班行動させる場合は持たせてください。
- ・マスク、消毒液など 園ではご提供できませんので、学校でご用意ください。
- ・名札 先生と付き添いの保護者の方は名札を付けてください。

2 当日の流れ

- (1) 到着 入園手続き完了まで、正門団体入園口前で待機してください。
- (2) 入園手続き 9：30以降、代表の先生が正門券売所にて手続きしてください。
- (3) 入園 団体入園口より入園してください。
やむをえず班ごとに入園する場合は事前にご連絡ください。その場合は担当の先生が入園口に立ち、全ての班の入園を確認してください。
- (4) 移動 レクチャーを一番最初に受けるクラスは、6番 佐々木家に移動してください。
それ以外のクラスは見学を開始してください。
- (5) レクチャー 前のクラスが終わる時間に次のクラスが到着するようにしてください。
なお、レクチャー時間内に会場で集合写真を撮ることはできません。
- (6) 退園 児童が全員いることを確認し、各門より退園してください。
なお、班ごとに行動する場合は担当の先生が退園口に立ち、児童が誤って集合時間以前に退園しないようご注意ください。

3 クラス数別 タイムスケジュール

レクチャーは1クラスずつ行います。所要時間は約30分です。該当するクラス数のタイムスケジュールで行います。あらかじめ順番を決めておいてください。

■ 2クラス（約80人）の場合

	9:45-10:15	10:20-10:50
1組目	レクチャー	自由見学
2組目	自由見学	レクチャー

■ 3クラス（約120人）の場合

	9:45-10:15	10:20-10:50	10:55-11:25
1組目	レクチャー	自由見学	自由見学
2組目	自由見学	レクチャー	自由見学
3組目	自由見学	自由見学	レクチャー

■ 4クラス（約160人）の場合

	9:45-10:15	10:20-10:50	10:55-11:25	11:30-12:00
1組目	レクチャー	自由見学	自由見学	自由見学
2組目	自由見学	レクチャー	自由見学	自由見学
3組目	自由見学	自由見学	レクチャー	自由見学
4組目	自由見学	自由見学	自由見学	レクチャー

民家園WEBページに学校向け見学マップとワークシートを掲載しています。自由見学でどうぞ活用ください。

4 事前学習用映像について



民家園の施設や古民家について紹介した、「民家園で学ぼう！むかしのおうちとむかしのくらし」（約12分）を民家園 Youtube チャンネルにて公開しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=v5c2Qd-TEjg>

※日本民家園 WEB サイト→民家園動画 からアクセス可能です。

動画を視聴している前提でレクチャーを行いますので、事前学習にてご視聴いただきますようお願いいたします。

（令和3年9月10日改定）

5 レクチャーの概要

(1) 日本民家園について（日本民家園はどのような博物館なのかご説明します）

日本民家園では、今から 300 年くらい昔（江戸時代）の人たちが住んでいた家を大事に残して、たくさんの人に見てもらっています。（中略）さっそく、民家を観察する練習を一緒にやってみましょう。

(2) 屋根の観察 –その1（素材）–（素材に注目して観察し、民家と自然の関係について考えます）

まずは屋根が何でできているか見てみましょう。この家の屋根は何で作られているのでしょうか？（中略）
屋根はカヤとよばれる草で作られています。カヤはススキなど、背の高い草のことです。民家の屋根にはカヤのほかに、板や瓦（粘土を焼いてつくったもの）などで作る屋根もあります。屋根にはいろいろな材料がありますが、どうしてこの家は、屋根の材料にカヤを選んだのでしょうか？（以下略）

(3) 屋根の観察 –その2（形）–（形に注目して観察し、民家と気候の関係について考えます）

次は屋根の形に注目して観察します。皆さんの前にある家（佐々木家）の屋根と、後ろにある家（山下家）の屋根を見比べましょう。屋根の形を手で真似して作ってみましょう。それぞれどんな形をしていますか？
（中略）この二つの家のうち、片方は雪がたくさん降る所に建っていた家です。それはどちらの家でしょうか？（以下略）

(4) 佐々木家の仕事について（佐々木家の家族構成や生業についてお話します）

みなさんの前にある家は、今から約 290 年前に建てられたものです。もともと長野県に建っていたもので、佐々木さんという家族が住んでいました。（中略）さて、佐々木さんの家には何人ぐらいの人が住んでいたと思いますか？（以下略）

(5) 佐々木家をぐるりとまわって見学（部屋を観察し、部屋の使い方や床の素材について考えます）

この家に、10人以上の人がどう住んでいたのでしょうか？どこでご飯を食べて、どこで寝ていたのでしょうか？（中略）今から皆さんと土間を通り抜けて、家のまわりを一周見学します。皆さんは外側から見て、この家にいくつの部屋があるか数えてみてください。（中略）ところで、皆さんはこの家で寝るとしたら、どの部屋で寝たいですか？この家の部屋の床に注目すると、板の床の部屋と畳の床の部屋があります。（以下略）

(6) 井戸について（井戸の構造を観察し使い方を考えます。また、昔の暮らしと水についてお話します）

昔の家には今のような水道はありません。ほとんどの家は川や池、井戸からその日使う分の水を毎日運んできました。井戸は水を汲むための道具です。（中略）桶には長い縄がついています。この縄をたどってみると、上にある車輪のようなものにかかっています。どうして縄がこの車輪にかかっていると思いますか？縄はさらに井戸の中に伸びています。この縄の先には、何があると思いますか？水を汲むためには、この後何をしたらいいですか？では、実際にやってみます。（以下略）

(7) まとめ

今日は、古民家の観察をたくさんしました。よく見て、いろんな違いに気づいたことで、はじめは知らなかったことがたくさん分かるようになったと思います。皆さんが感じた疑問や発見には、昔の暮らしや技術を知るヒントがたくさん詰まっているので、他の建物もじっくり見学して行ってください。